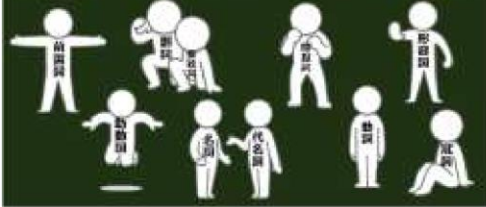
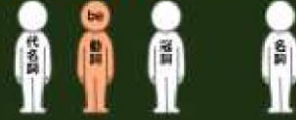


教材教具説明シート

名称	I C T教材【動詞の世界】		
関係する教科等	英語	区分・ 項目	
使用対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部1年 ・ 英語に苦手意識をもつ生徒全般 		
使用目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般動詞と be 動詞の用法を理解する。 ・ 動詞の活用を理解する。 ・ 規則変化動詞と不規則変化動詞の違いを理解する。 		
使用時の様子	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="background-color: #e0f0e0; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">英文の世界には、10の種族が暮らしている。</p>  <p>be 動詞と一般動詞の働きの違いについて、アニメーション機能を活用する等、表現方法を工夫し、視覚的に捉えることで、生徒が2種類の動詞の働きの違いを理解できるようになった。</p> <p style="background-color: #e0f0e0; padding: 5px; margin-top: 10px;">不規則変化動詞は、規則（ルール）無視でそれぞれが勝手な変化をする動詞です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p style="background-color: #e0f0e0; padding: 2px;">ルールを守ろう！</p> <p style="font-size: small;">規則変化動詞 規則通りに変化する動詞 rule</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="background-color: #e0f0e0; padding: 2px;">オレは、オレのやり方でいく！</p> <p style="font-size: small;">不規則変化動詞 規則通りに変化する動詞 no rule</p> </div> </div> </div> <div style="width: 50%;"> <p>品詞を擬人化することで、生徒は品詞の種類についてイメージをつかみやすくなってきた。</p> <div style="background-color: #e0f0e0; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>軽々と主語を飛びこえます。</p> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold; color: orange;">Am I am a student?</p>  </div> <p>規則変化動詞、不規則変化動詞について、動詞の変化の規則（ルール）の観点から説明することで、生徒は動詞の変化について意識できるようになった。</p> </div> </div>		
効果・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 品詞の擬人化により、動詞の働きについて視覚的にイメージをつかむことができるようになった。 ・ 本教具を活用する際は、予備知識として単語をある程度品詞に分けて考えることが求められるため、単語が定着できるような手立てと併せて使用するとより効果的である。 		